

青年は成人世代からどのように見られていると認知しているのか：予備的考察

岡田 努
(金沢大学)

現代の青年の特徴として、対人関係が希薄化し、互いに傷つけ合うことを避け、表面的に円滑な関係に留まろうとする傾向、内省を避け傾向などが指摘されてきた(岡田,2002 など)。しかし、こうした行動傾向は、社会一般がもつ青年イメージに青年自身が迎合したために生じたものであり、青年自身は必ずしもそのような行動を自らのものとしては認知していないとする指摘も見られる(高垣,1988;岡田,1999 など)。よって青年自身が成人世代からどのように見られていると認知しているのか、その構造を明らかにすることは、現代青年の行動徳性を把握する上で重要なことと考えられる。本研究は、青年が成人世代からどのように見られているかについて尺度を作成し、また青年自身および青年の友人についての認知を検討したものである。

方法

研究1

実施時期 2005年10月

回答協力者: 大学学部学生1年次から4年次 249名(男子110名 女子127名 無記入12名)

実施方法 自由回答による質問紙法。北陸地方国立大学の心理学系教養課程授業の初回冒頭において、「成人世代(大学卒業以降の自分たちからみて「大人」と思える世代)から、若者はどのように見られていると思うか」を、短文ないしは形容詞で記述を求めた。

結果と考察

得られた回答内容から類似したものを合同し26のカテゴリに分類し回答頻度を求め、これらの関係をKJ法を参考に図示しカテゴリ間の関係を検討した(Figure1)。

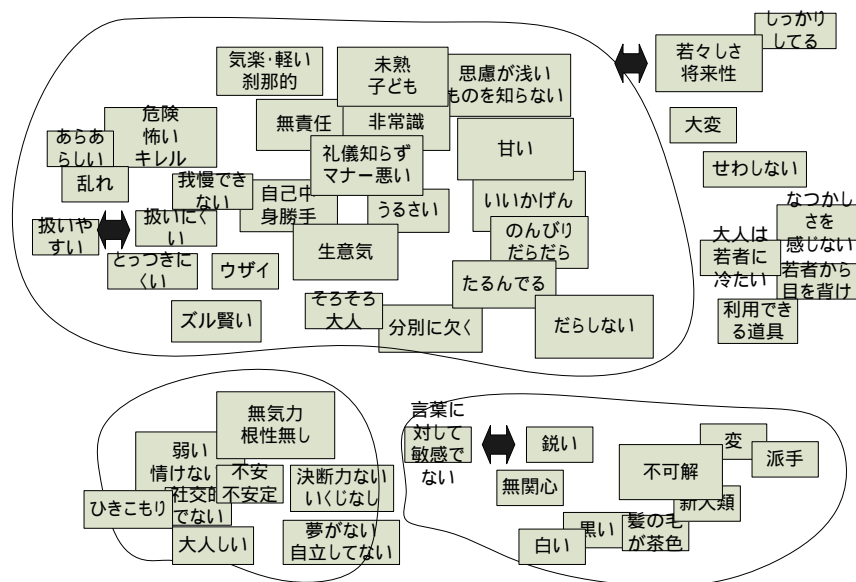


Figure 1 回答パターンの分類

ここ見られるように、大半の回答は否定的内容であり、それらは、内容的に<若者の未熟さ・非常識さ>、<未熟さや不安定さ>、<不可解・異質さ>に大分類された。一方「若々しい・しっかりしている」といった肯定的評価はごく僅か(重複回答を含め287回答中19件)であった。すなわち青年自身が成人世代からの否定的まなざしを強く意識していることを示している。一方、対人関係の希薄さ等については意識されていないことも見出された。

研究 2

研究 1 において得られた自由記述回答に基づいて 50 項目からなる尺度項目を作成し、研究 1 と同じ授業時間内に「大人世代のひとからどのように思われていると感じているか」について 6 件法（全くあてはまらない 1 点～とてもあてはまる 6 点）で回答を求めた。20 台までの回答者のみのデータを用いた。

実施時期 2005 年 10 月

有効回答数 249 名（男子 114 名，女子 135 名，18～24 歳，学年分布は 1 年生 84.7%，2 年生 8%，3 年生 0.8%，4 年生 6.4%）

得られたデータに基づいて、最尤法による因子分析を行い 4 因子を抽出，PROMAX 回転の結果を行った。．4 以上の負荷量を持つ項目について解釈の結果，第 1 因子を「非礼さ」，第 2 因子を「だらしなさ」，第 3 因子を「幼児性」，第 4 因子を「非活動性」，と命名した。因子パターンを Table 1 に示す。

研究 3

研究 2 で得られた因子から下位項目を構成し，合計 49 項目について，研究 1 と同じ授業時間内に「自分自身」及び「もっとも親しい同性の友だち」（以下「友人」）について 6 件法（全くあてはまらない 1 点～とてもあてはまる 6 点）で回答を求めた。

実施時期 2005 年 12 月

有効回答数 171 名（男子 74 名，女子 97 名，18～24 歳，学年分布は 1 年生 86.5%，2 年生 7%，3 年生 1.2%，4 年生 5.2%）

下位尺度ごとに合成得点を求め，自分自身と友人に対する評定の平均値の間での対応のある t 検定を行った。その結果，各下位尺度とも，自分自身の方が友人よりも $p < .01$ で高い評定を示していた。（Table 2 ; Figure 2）

Table 1

	1	2	3	4
マナーが悪い	.975	-.128	-.109	.043
礼儀知らず	.960	-.197	-.036	.019
うるさい	.742	-.076	.060	-.425
変なかつこうをしている	.723	.037	-.072	.020
思慮に欠ける	.704	-.203	.302	.103
分別がない	.650	.251	-.009	-.014
派手なかつこうをしている	.587	.310	-.317	-.169
無責任	.567	.198	.141	.089
軽い	.552	.283	-.088	-.073
生意気	.533	.186	.071	-.107
無気力	.518	-.071	.075	.495
非常識	.515	.278	.035	-.026
意気地なし	.502	-.202	.277	.320
今のことしか考えていない	.469	.088	.146	.036
自己中心的	.390	.388	.089	-.205
不安定	.385	-.030	.348	.042
こらえ性がない	.354	.328	.142	.175
だらだらしている	-.176	.769	.134	.125
身勝手	.073	.712	.154	-.201
いいかげん	-.139	.699	.191	.094
だらしない	.038	.639	.080	-.022
乱れている	.272	.557	-.251	.043
ずるい	-.079	.466	.053	-.121
不可解	.294	.382	-.037	.155
しっかりしている	-.078	-.374	-.089	-.107
気楽	.059	.269	.247	-.237
未熟	.218	-.058	.610	-.093
甘えている	.279	.019	.603	-.077
決断力がない	.048	-.091	.559	.174
不安が強い	-.329	.161	.533	.171
自立していない	.079	.138	.514	.086
考えが甘い	.096	.161	.514	-.062
子どもっぽい	.165	.206	.503	-.207
弱い	-.117	.127	.497	.192
怖い	.398	.327	-.459	.119
のんびりしている	-.250	-.049	.442	.073
扱いやすい	-.153	-.366	.415	-.139
たるんでいる	.318	.134	.382	.074
感性が鈍い	-.015	.101	.277	.102
若々しい	.052	.245	.088	-.568
社交的	.185	-.057	-.067	-.541
おとなしい	-.086	-.243	.223	.525
夢がない	.149	.072	.102	.461
根性がない	-.007	.338	.196	.458
ひきこもっている	.009	.210	.077	.451
物事に無関心	.191	.146	-.002	.444
とっつきにくい	.167	.208	-.101	.396
せわしない	.118	.263	.137	-.300
感性がするどい	.042	.115	-.262	-.285

因子	1	2	3
1	1.000		
2	.704	1.000	.314
3	.409	.314	1.000
4	.274	.250	.271

Table 2

自分	友人	t (df)
39.91	32.94	6.47(168)**
21.98	15.85	10.29(170)**
43.89	34.64	10.87(168)**
22.98	18.39	8.61(168)**

** : p < .01

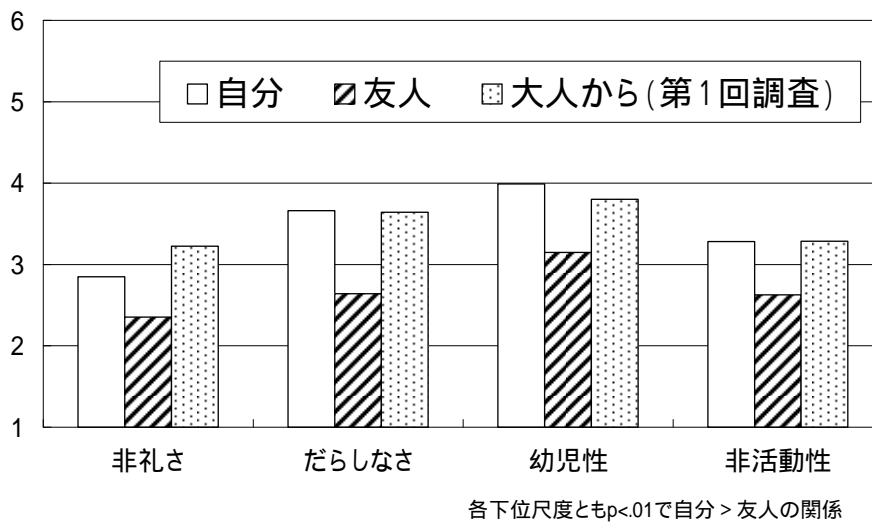


Figure 2